

# はればれとおおらかに うんこを語ろう!

**入場無料**

**とき**

2月19日(日) 13:00~16:00

**ところ**

金沢海みらい図書館「交流ホール」  
(〒920-0341 金沢市寺中町イ1番地1)

「いろいろんこが出る食事」  
— 読み聞かせ —

管理栄養士  
さくらい ちか  
櫻井 千佳先生



「うんこの不思議」

くるめ病院  
かみやま こういち  
神山 剛一先生



「チームうんこ隊員になろう!」  
— うんこダスマン体操 —

アクトウェア研究所代表  
むらかみ やちよ  
村上 八千代先生



「いろいろんこおしっこのためのつぼ」  
— こころほぐし からだほぐし —

日本コンチネンス協会北陸支部長  
さかきばら ちあき  
榊原 千秋先生



\*\*\* 展示コーナー \*\*\*

絵本展示とうんこのお絵かきコーナー  
うんこクイズ

排泄に関連する用品やグッズの紹介コーナー

お問い合わせ・お申込み

NPO 法人日本コンチネンス協会北陸支部事務局  
F A X : 0761-21-2395 (裏面をご利用下さい)  
メール : sakaki-h@tvk.ne.jp



# 【講師略歴】



大腸肛門病センター 高野会  
くるめ病院 排泄リハビリテーションセンター長

**神山 剛一 氏**

1992年昭和大学医学部卒業後、昭和大学医学部付属病院外科学教室に所属。教室では直腸癌術後の排便機能障害に興味を持ち、1999年に英国の聖マークス病院に留学。帰国後は、直腸癌だけでなく様々な対象の排便障害へ研究の裾野を広げる。その後、消化器外科医として臨床に従事するかわら、排便障害を抱えた患者さんの診療や悩みの相談まで手掛けている。さらに医療スタッフに対する啓発の必要性から、排泄管理の指導や教育も継続的に行っている。昭和大学消化器一般外科講師を経て、昨年9月より現職。



アクトウェア研究所代表

**村上 八千代 氏**

大阪生まれ。早稲田大学大学院修士課程修了(発達心理学)。1998年、独立。アクトウェア研究所を設立。保育園など子どもの環境に関するコンサルティング、各種トイレのプランニングと維持管理に対するコンサルティングを行う。主に子どものトイレ・排泄環境に力を入れている。また、「排泄」をテーマに教室や講演を行い、子どもたちに排泄の大切さをユニークなプログラムで伝えている。2004年、早稲田大学人間総合研究センター客員研究員。「トイレ」「こども」「排泄」をキーワードに研究活動を行う。

**【所属学会】**

- ・日本発達心理学会
- ・こども環境学会
- ・日本保育学会
- ・環境福祉学会

**【絵本作家】**

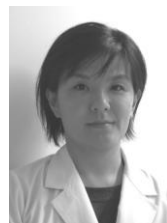
- うんこの絵本シリーズ
- 『うんぴ・うんにょ・うんち・うんご』
- 『うんこダスマン』
- 『がっこうでトイレにいけるかな?』
- 『うんこダスマンたいそう』



金沢大学医薬保健研究域保健学系 助教  
NPO 法人日本コンチネンス協会北陸支部長

**榎原 千秋 氏**

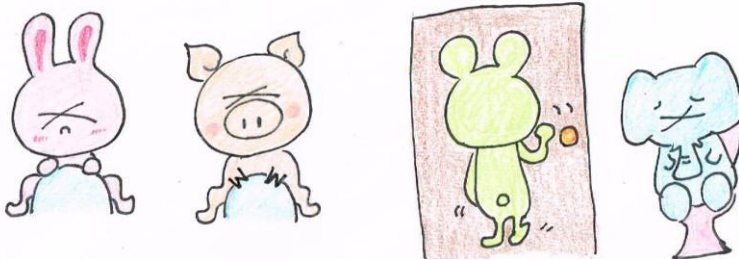
愛媛県 宇和島市生まれ。昭和59年に愛媛県立公衆衛生専門学校保健婦・助産婦科卒業後、愛媛県津島町役場に保健師として勤務。昭和63年から結婚に伴い石川県小松市に在住。在宅介護支援センター、居宅介護支援事業所の保健師・介護支援専門員として勤務し20年余り在宅ケアにかかわる。また、平成15年から17年にはちひろ助産院を開業していた。平成7年に日本コンチネンス協会北陸支部を設立し、すべての人が気持ちよく排泄できる社会づくりのための普及活動や排泄障害を抱える方々や医療保健福祉従事者の相談・教育活動を行う。一方、平成8年交通事故に遭遇し1年間のリハビリを経験。同年、筋萎縮性側索硬化症(ALS)の西尾健弥さんに出会い、旅行・コンサートなどの支援を通じて、地域にいのちのことを考える活動の輪を広げていった。現在、重度心身障がい児やがん等の患者さん・ご家族、医療保健福祉従事者らと「いのちにやさしいまちづくりネットワーク」をたちあげ、誰もが肯定される社会づくりのために様々な取り組みを展開している。平成19年石川県知事賞受賞。平成22年社会貢献賞受賞。



金沢大学附属病院 栄養管理室長

**櫻井 千佳 氏**

1993年同志社女子大学卒業後、金沢大学附属病院勤務。2001年4月から糖尿病関連情報誌『バランス生活』の編集、発行に携り、2007年には院内の糖尿病チームメンバーでNPO法人「Team DiET」を設立した(<http://www.teamdiet.jp/>)。病院に通院している方だけでなく、健康な生活を志向する市民の方々への情報発信としてバランス生活実践新聞 TD EXPRESSを年4回発行している。また2002年4月より金沢大学附属病院で結成された全科型NST(栄養サポートチーム)ではディレクターとして入院中の低栄養患者さんの栄養管理に携っている。日本糖尿病療養指導士、栄養サポートチーム(NST)専門栄養士



FAX (0761-21-2395)

## 《2/19(日)「はればれとおおらかにうんこを語ろう」参加申込書》

氏名	大人		
	子供	( )才	( )才
住所	〒		
TEL		FAX	
メール		職種	